

もっとスムーズに、もっと快適に、
街と暮らしをみんなで作りたい。



北町 IC 付近（埼玉県側から東京都側を望む（令和6年10月撮影）

新大宮バイパス

国道17号



国土交通省 関東地方整備局
大宮国道事務所

事業概要

一般国道17号は、東京都中央区を起点として、埼玉・群馬両県を通り、新潟市に至る総延長372kmの主要幹線道路です。

関東と北陸の文化、経済、産業の交流に昔も今も変わらない重要な役割を担っています。埼玉県において、戸田、さいたま、熊谷など各市を經由し、県央部を南北に縦貫する動脈として地域を支えています。

新大宮バイパスは、一般国道17号の混雑緩和を図るために計画されました。起点は東京都練馬区北町（一般国道254号接続）であり、板橋区、戸田市を経て、さいたま市吉野町で現道17号と接続する延長23.2kmのバイパスです。

昭和39年の事業化以来、31年の歳月をかけて平成7年2月に全線開通しました。また、練馬区北町の起点から都道放射第35・36号線と接続し、都道環状八号・環状七号線と繋がります。

事業経緯

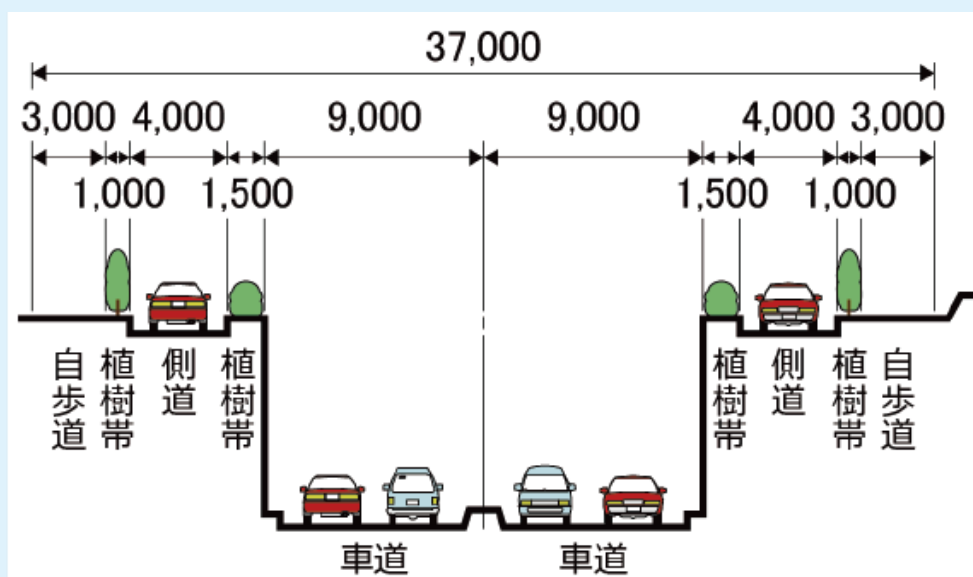
昭和	38	年	度	都市計画決定（埼玉県区間）
昭和	39	年	度	事業化
昭和	54	年	4月	新大宮バイパス（埼玉県区間）全線6車線で供用
昭和	60	年	3月	浦和・所沢立体（国道463号との立体交差）完成
平成	元	年	12月	高速埼玉中央道路の複断面構造等の都市計画変更
平成	4	年	度	美女木立体完成
平成	7	年	2月	板橋区四葉～大門間：暫定2車線供用
平成	10	年	5月	高速埼玉大宮線美女木JCT～与野間開通
平成	13	年	3月	田島立体供用
平成	28	年	度	新大宮上尾道路（与野～上尾南）事業化

新大宮バイパスの構造

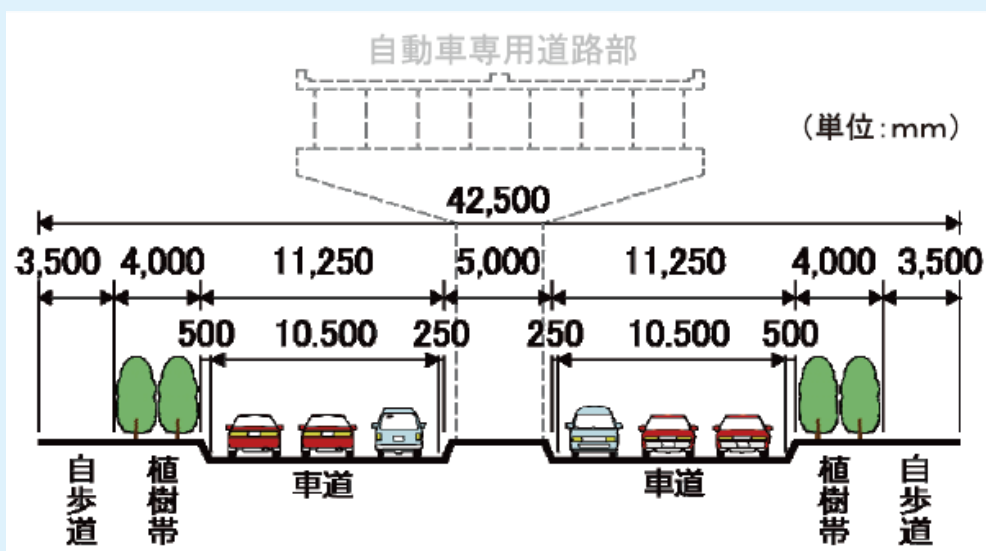
道路構造規格

区 間 : 東京都練馬区北町三丁目 ~ 埼玉県さいたま市北区吉野町一丁目
 延 長 : 23.2 km
 規 格 : 一般部 第4種第1級
 設計速度 : 60 km/h
 幅 員 : 37.0 m (4車線)、42.5 m (6車線)

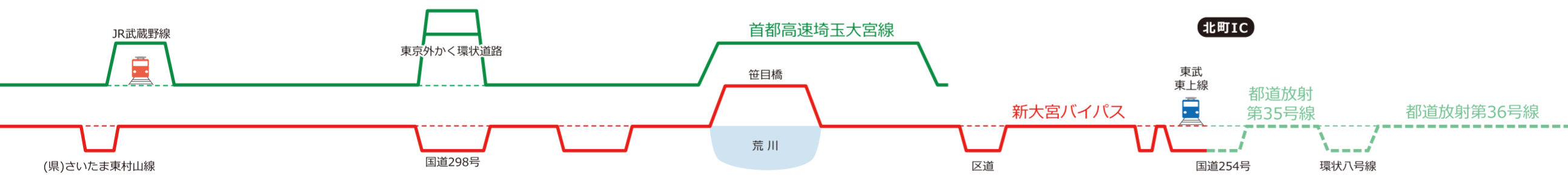
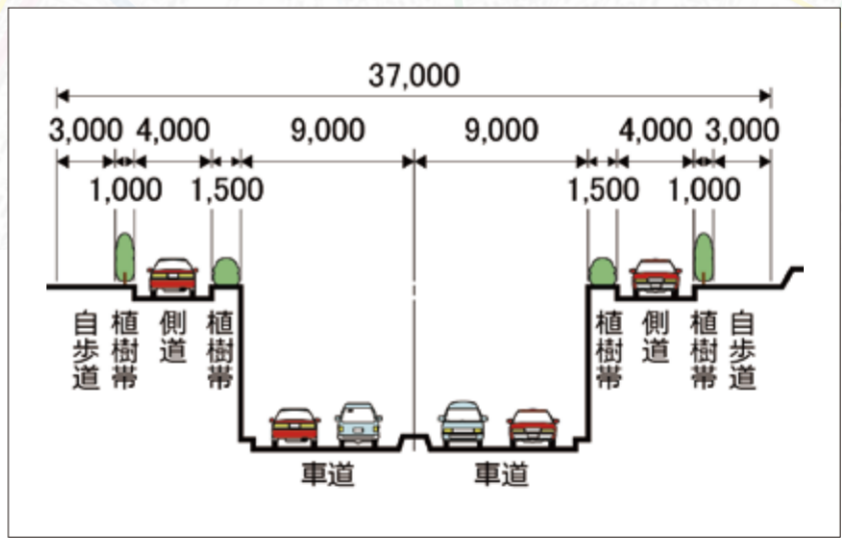
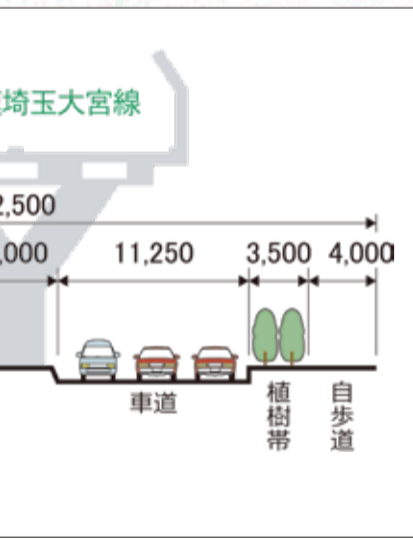
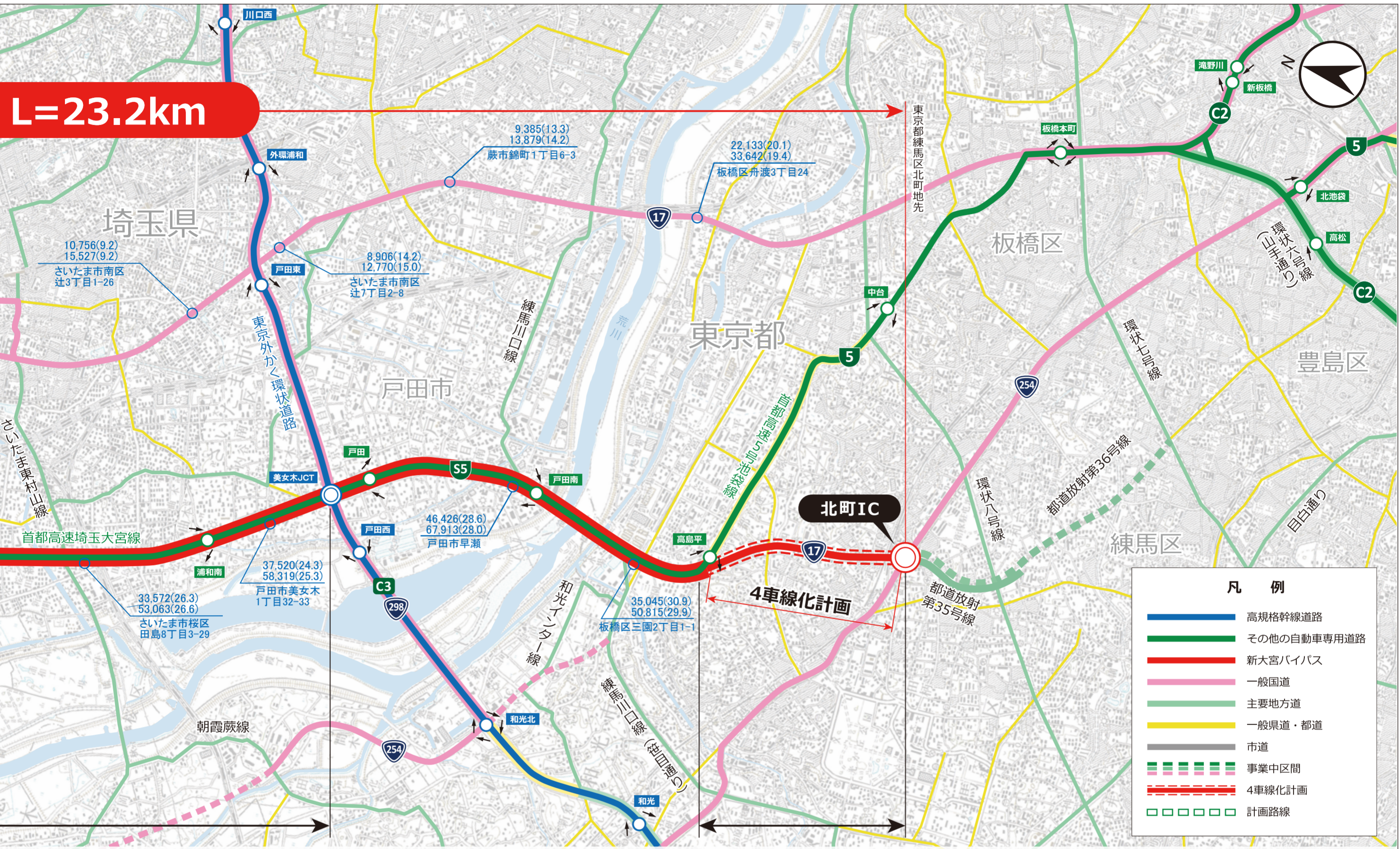
標準横断面図



【4車線区間】



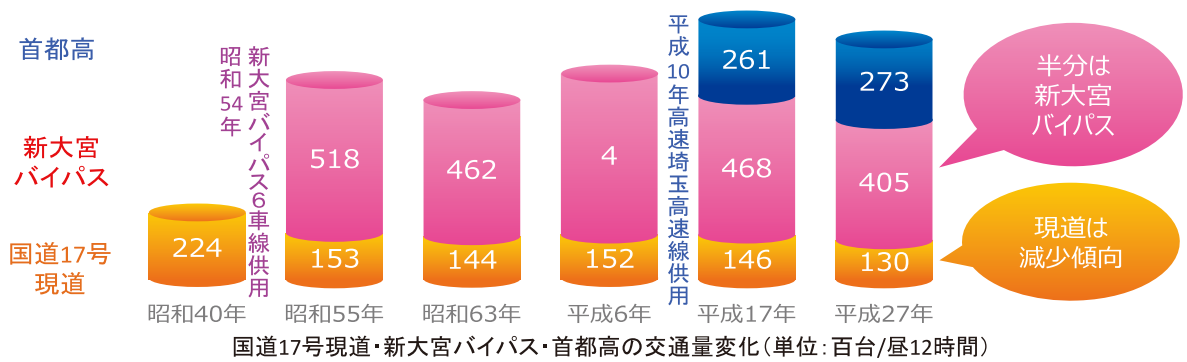
【6車線区間】



事業効果

新大宮バイパスは、東京～大宮間の人・物の移動を支える大動脈となっています。

新大宮バイパスは、増加する東京から大宮間の交通需要の半分を受け持つ。



新大宮バイパス周辺に物流・商工業施設が集積し、大型車がバイパスに転換。



更なる利便性向上へ

引き続き、交差点部の立体交差等を行い、スムーズな移動を支援していきます。

三橋2丁目



(令和6年10月撮影)

さいたま市三橋地区の都市計画道路三橋中央通線との交差点で、立体化整備が都市計画決定されています。

更なる利便性向上へ

与野JCT



(令和6年10月撮影)

新大宮上尾道路・さいたま新都心と接続し、東京都心へのアクセス機能を持つジャンクションです。

町谷1丁目



(令和6年10月撮影)

さいたま市町谷地区の都市計画道路道場三室線との交差点において、立体化整備が都市計画決定されています。

北町IC







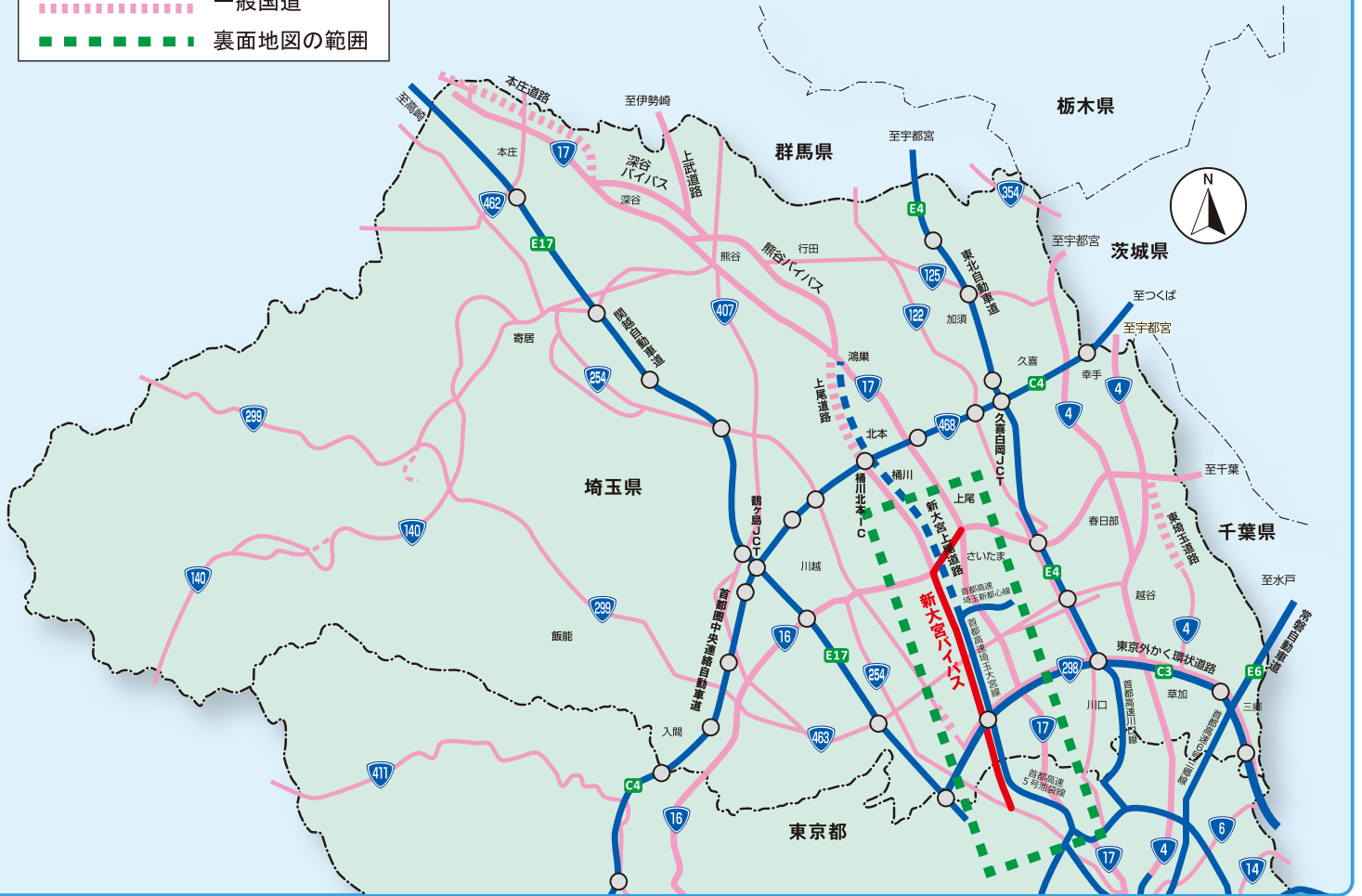
(令和6年10月撮影)

新大宮バイパスの起点として、一般国道254号、都道放射第35号線と接続するインターチェンジを計画しています。

※IC・JCT名は仮称

大宮国道管内事業

-  新大宮バイパス
-  自動車専用道路
-  一般国道
-  裏面地図の範囲



国土交通省 関東地方整備局
大宮国道事務所

〒331-9649

埼玉県さいたま市北区吉野町1丁目435番

Tel. 048-669-1204 (工務課)

<https://www.ktr.mlit.go.jp/oomiya/>



JR 高崎線宮原駅東口下車 宮原駅入口バス停より
上尾駅東口行 または、吉野町車庫行 鈴木バス停下車 徒歩約5分

新大宮バイパスについて ▶ https://www.ktr.mlit.go.jp/oomiya/oomiya_index022.html

